



No. 2820

2016-2017年度

会長 松村 秀一

幹事 橋爪 誠治

R広報委員長 上野山栄作



担当：中村委員

第2640地区
例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創立 昭和34年6月15日
ホームページ <a href="http://www.aridarc.jp">http://www.aridarc.jp</a>
e-mail <a href="mailto:office@aridarc.jp">office@aridarc.jp</a>

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



～有田ロータリークラブ目標～  
 親睦を深め  
 ロータリーライフを楽しもう



**本日のプログラム**  
 平成29年3月23日 第2821回  
 ・後期IDMの発表  
 リーダー：嶋田崇君・上野山栄作君  
 ・ソング：「四つのテスト」

**次回のお知らせ**  
 平成29年3月30日 第2822回  
 ・会員卓話：嶋田 崇 君  
 「言葉はおもしろい」  
 ・ソング：「日も風も星も」

**前回の報告 (第2820例会)**  
**開催日** 平成29年3月16日(木)

**点 鐘** (松村会長)

**ゲストの紹介** (川口親睦活動委員)

ゲスト: 淵田 幸宏 様  
 (和歌山県警察本部生活安全部生活環境課  
 サイバーセキュリティセンター長補佐)  
 岩橋 充嗣 様  
 (和歌山県警察本部生活安全部生活環境課  
 サイバーセキュリティセンター主任)

**会長の時間** (松村会長)

私の娘が6歳の時に自転車を  
 買い与えました。自転車に乗る  
 練習をさせながら、どうやって  
 教えたらくま乗れるかなあと考  
 えながら自転車の荷台を支え  
 ながら後ろをついて行きました。  
 すると、彼女は3分後1人で  
 自転車を漕いでいました。結局  
 私が娘にしたことは補助輪を外  
 したことだけでした。そして7歳  
 の時1輪車を買った後、娘が私に「1輪車で走るから見て  
 いて」と言いました。なんと3日後に一輪車に乗れるよう  
 になっていたのです。



多くの方が幼い子がなんでもすぐ習得することに驚かれた  
 経験がお有りだと思います。幼い子供の運動神経が良いのは、  
 人間よりも猿に近いからだとなんとなく思っていました。が、  
 昨年「スキヤモンの発達・発育曲線」を知り、そうゆうことか  
 と合点しました。これは成長発育を20歳のレベル

を100%として考え、体の組織の発達・発育していく特徴  
 を4つのパターンに分けてグラフ化したものです。90年近く  
 前に発表されたもので十分に科学的ではないと疑問視する  
 意見もありますが、人の発育プロセスを説明するためには  
 都合の良い考え方であります。

目を見張る特徴は神経系です。脳、脊髄、視覚器、頭の  
 大きさの発達に関するものです。これはリズム感や体を動か  
 す器用さを担う部分。出産直後から急激に発達し、5歳  
 で成人の約80%に達し、6歳で約90%になります。従っ  
 て、リズム感や体を器用に動かす術は幼児期に習えばす  
 ぐに習得出来るということです。また、成長発達において  
 最近注目されている事として、10歳頃から12歳頃の間  
 に楽器の演奏等それまでやったことのないことで、かつ容易  
 には習得出来ないことにチャレンジすると、脳の神経回路  
 が飛躍的に発達することです。パソコンのCPUが一挙にグ  
 レードアップするような感じでしょうか。

兄弟がいますと下の子は上の子の影響でより幼い時から  
 スポーツを始める傾向があります。兄弟のいる一流のス  
 ポーツ選手は、兄より弟、姉より妹のレベルが高くなる例が  
 沢山あります。サッカーでは三浦カズ、本田圭佑、遠藤保  
 仁。相撲では花田兄弟。スケートでは高木美帆、浅田真  
 央。体操の田中三兄弟。

ひるがえって「何かを始めるのに遅すぎるということはない」という言葉もあります。私はこの言葉を信じてこれからもゴルフを続けたいと思います。

**幹事報告** (橋爪(誠)幹事)

- 第9回定例理事会の報告
  - ①3月・4月例会プログラムについて 承認
  - ②2月試算表について 承認
  - ③後期IDM議題について 承認
  - ④桜木の手入れについて

2. ガバナー事務所より、2019-20年度国際ロータリー第2640地区ガバナーノミニー確定宣言 中野均さんに確定
3. The Rotarian 回覧
4. ハイライトよねやま 掲示
5. 他クラブ例会変更 掲示

**出席報告** (嶋田(ひ)例会運営委員)

本日の会員数26名  
 (出席規定免除会員8名)  
 出席会員数20名  
 (出席規定免除会員7名)  
 80.00%  
 3/3 88.46%  
 MU: 上野山(栄)君

**ニコニコ箱の報告** (上野山(捷)SAA)

松村君: 和歌山県警察本部の淵田様、有田ロータリークラブへお越し下さいましてありがとうございます。サイバーセキュリティについて勉強させていただきます。橋本様、卓球で心地よい汗を流すことができました。ありがとうございました。

橋爪(誠)君: 淵田様、本日はお忙しい中ようこそ有田RCへ。卓話よろしくお願いいたします。後期IDM、皆様お疲れ様でした。本日もよろしくお願います。

橋爪(正)君: 淵田幸宏様、本日の卓話よろしくお願います。

橋本君: 淵田様、ようこそ有田RCへ。本日の卓話よろしくお願います。

成川(守)君: 県警本部淵田様、ようこそ有田RCへ。昨日のIDMありがとうございました。

上野山(栄)君: 淵田幸宏様、本日ようこそお越し下さいました。後期IDM2班、本日よりお願います。

酒井君: 淵田様、本日は有田ロータリークラブへようこそお越し下さいました。卓話どうぞよろしくお願います。

中元君: 淵田幸宏様、本日の卓話よろしくお願います。

中村君: 淵田様、ようこそ有田RCへ。勉強させていただきます。橋本さんと卓球をして五十肩が改善しました。そのお陰で有田東急の月例で準優勝しました。

上野山(捷)君: 淵田幸宏様、お忙しいところ本日の卓話ありがとうございます。

**卓話**

『サイバーセキュリティ対策の強化を』

淵田 幸宏 様

和歌山県警察本部生活安全部生活環境課  
 サイバーセキュリティセンター長補佐

◎現状

インターネットが国民生活や社会活動に不可欠な社会基盤として定着し、今や、サイバー空間は国民生活の一部となっています。このような中、サイバー空間において、不正アクセスによるインターネットバンキングに係る不正送金事犯等のサイバー犯罪、ウェブサイトの閲覧障害等のサイバー攻撃事案が増加しています。



本県警察の相談窓口でのサイバー犯罪に関する相談件数は、平成25年までは年間900件未満でしたが、平成26年から、毎年約1300件と急激に増加している状況にあります。

◎「IoT」の加速

自動車や家電製品など、私達の身の回りにある色々な「モノ」がインターネットにつながる時代がすぐそこまで近づいています。2020年には500億台の「モノ」がインターネットにつながると言われています。国民の生活がより便利に、豊かになる一方で、「サイバー空間の脅威」にさらされる危険性が高まることは言うまでもなく、しっかりと事前のセキュリティ対策を急がなければなりません。

最近、全国で増加している「サイバー空間の脅威」の一つについてご紹介しますので、今後のセキュリティ対策の参考としてください。

「ランサムウェアを使った詐欺・恐喝」

ランサムウェアとは、PCをロックさせたり、ファイルを暗号化させたりすることによって使用不能にし、元に戻すことと引き換えにその代金、つまり「身代金」を要求するウイルスです。特に法人の被害が増加しています。感染ルートとして、メールの添付ファイルの開封やウェブサイトの閲覧等があります。

対策としては、

- ・定期的なバックアップの作成
- ・OS・ソフトウェアの更新
- ・ウイルス対策ソフトの導入・更新
- ・メールの添付ファイル・リンクのURLを不用意に開かない(メールの添付ファイルに、圧縮ファイルが使用されることが多い。)等が挙げられます。

まずは、どのような犯罪手口があり、何に気をつけなければならないかを知る(組織全体に周知させ、浸透させる)ことが大切です。



閉会・点鐘 (松村会長)